



2025年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社プロジェクトホールディングス
代表者名 代表取締役 社長執行役員CEO 土井 悠之介
(コード: 9246 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 執行役員 CFO 松村 謙
(TEL: 03-6459-1025)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2025年11月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年8月14日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）の業績予想を以下の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想の修正（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 5,400	百万円 50	百万円 40	百万円 20	円 錢 3.75
今回修正予想（B）	5,400	120	110	70	13.11
増 減 額（B-A）	0	70	70	50	—
増 減 率（%）	0.0	140.0	175.0	250.0	—
（参考）前期連結実績 (2024年12月期)	5,279	△187	△229	△393	△72.59

2. 修正の理由

主力事業であるデジタルトランスフォーメーション事業において、第3四半期は新卒社員を始めとする新入社員の戦力化および社内コンサルタントのアサインが想定以上に順調な進捗となりました。一方で、内製化を優先したことで外注のコンサルタントである協働パートナーの稼働数は計画より減少しました。その結果、当事業の売上高は前四半期比では増収となり、概ね計画通りの着地となりました。以上を踏まえ、通期の連結売上高は前回発表の業績予想を変更しておりません。

また、利益面では、デジタルトランスフォーメーション事業およびDX×テクノロジー事業における外注比率の低減により売上総利益率が改善しており、第4四半期の利益改善への寄与も見込まれる状況です。以上を踏まえ、通期の利益は前回発表の業績予想を上方修正し、連結営業利益120百万円、連結経常利益110百万円、親会社株主に帰属する当期純利益70百万円を見込んでおります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後さまざま要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上